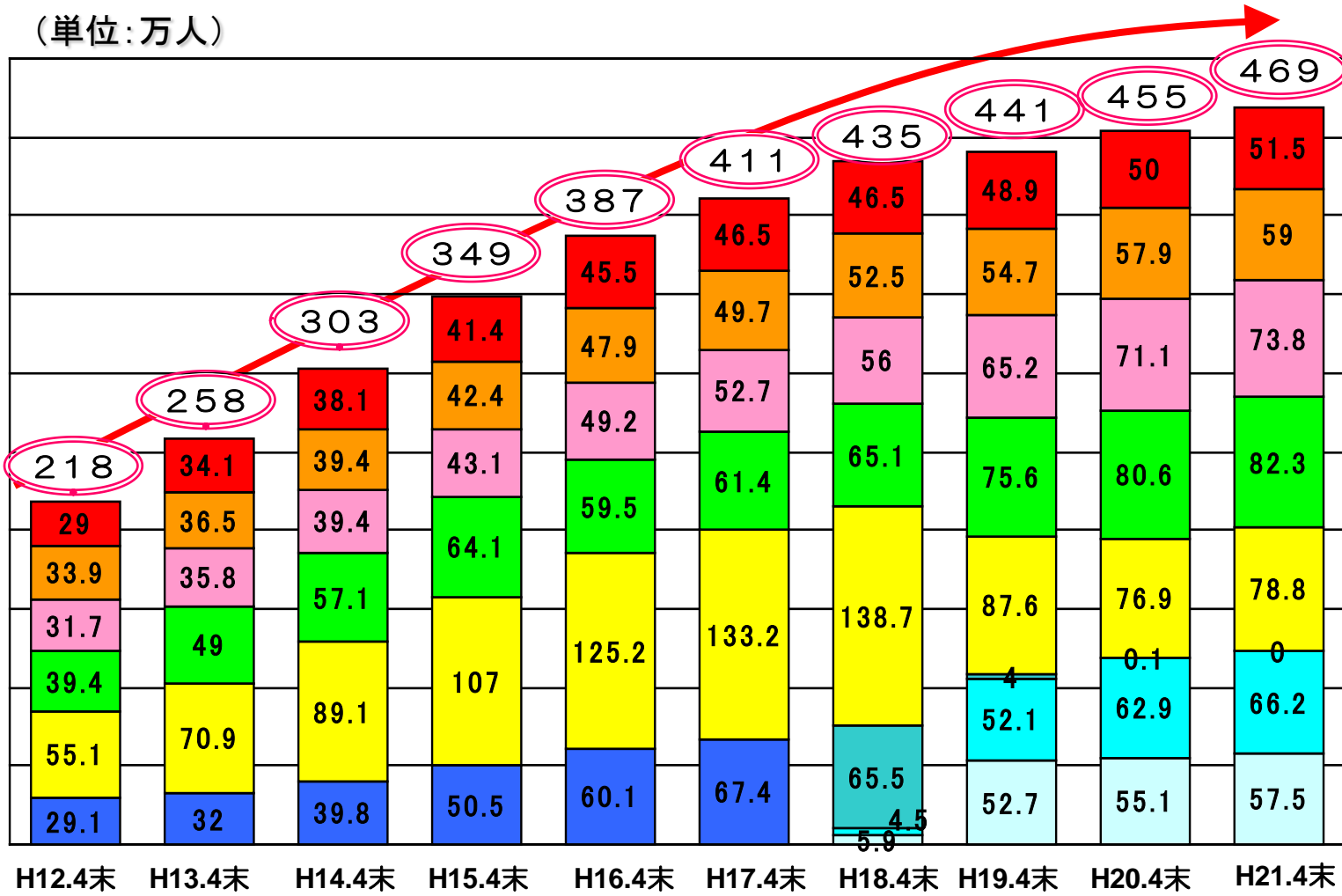


# 要介護度別認定者数の推移

(単位:万人)

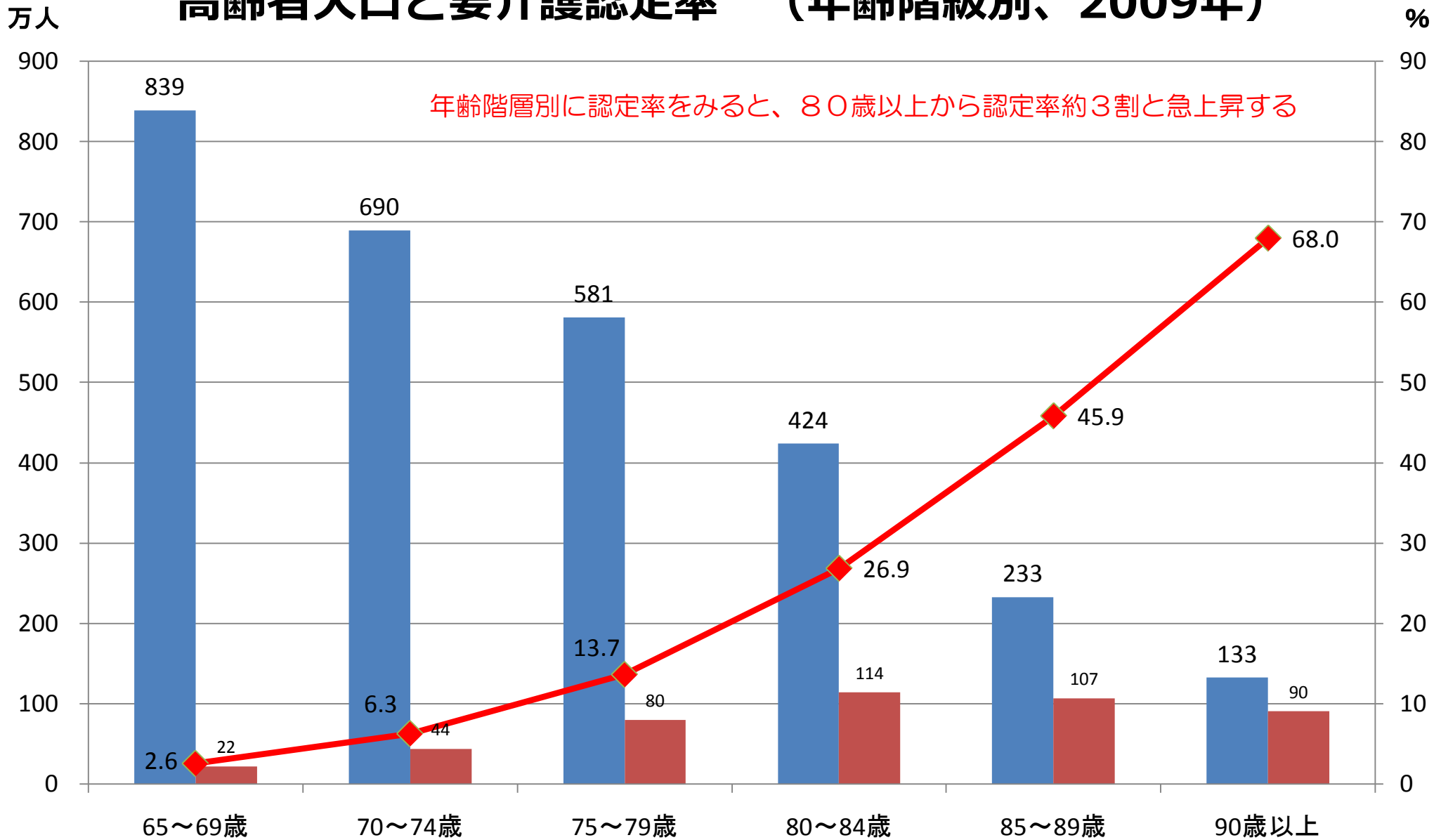


要介護度	人数	割合
計		115%
要介護5	5	78%
要介護4	4	74%
要介護3	3	133%
要介護2	2	109%
要介護1	1	140%
経過的要介護		
要支援2	2	140%
要支援1	1	

H12.4とH21.4の比較

■ 要支援 ( □ 要支援1 ■ 要支援2 ■ 経過的 ) ■ 要介護1 ■ 要介護2  
■ 要介護3 ■ 要介護4 ■ 要介護5

# 高齢者人口と要介護認定率 (年齢階級別、2009年)

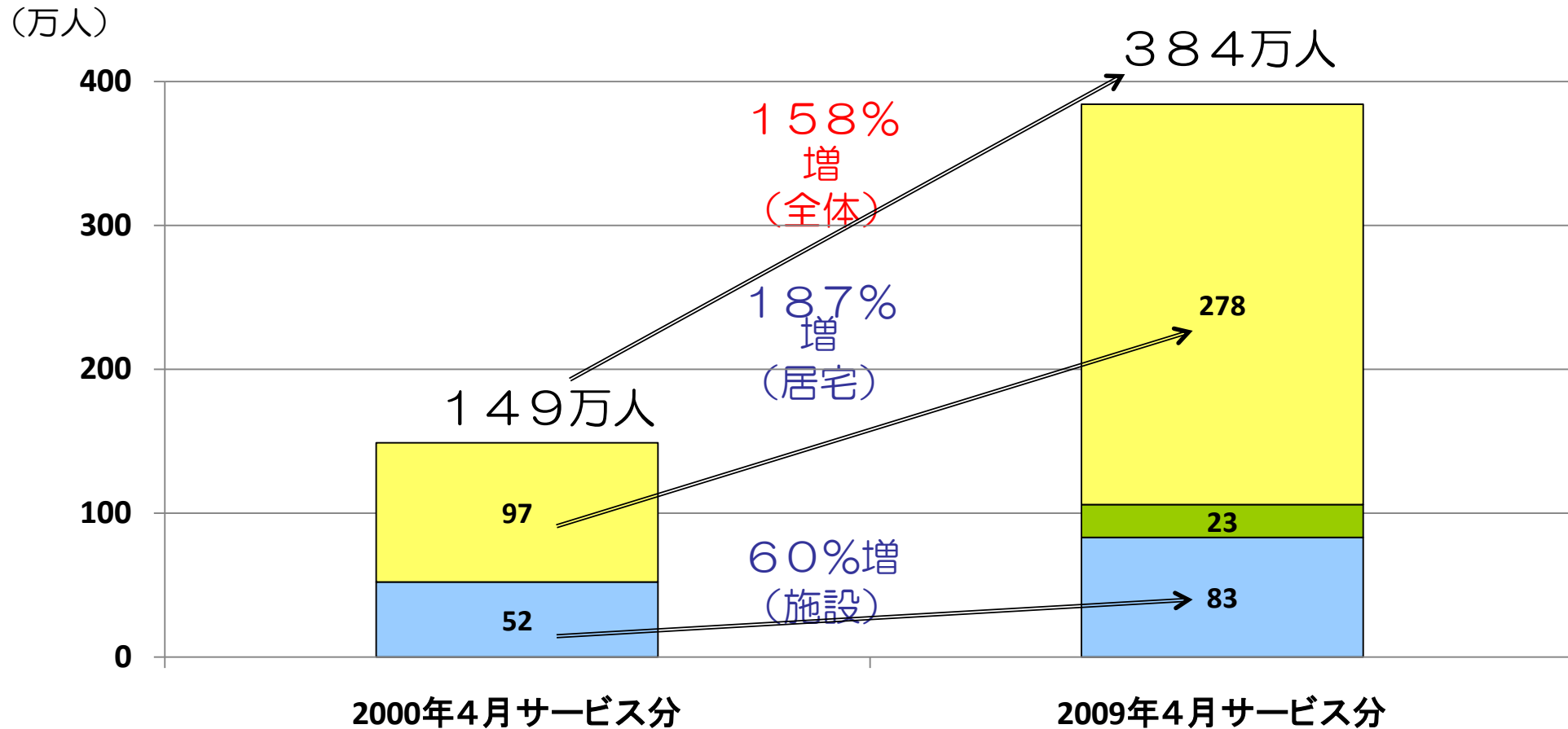


【出典】介護給付費実態調査

■人口 ■認定者数 ◆認定率 (右軸)

# サービス受給者数の推移

- サービス受給者数は、9年で約235万人（158%）増加。
- 特に、居宅サービスの伸びが大きい。（9年で187%増）



■ 居宅サービス（2008年2月サービス分は、介護予防サービスを含む） ■ 地域密着型サービス（地域密着型介護予防サービスを含む）  
■ 施設サービス

出典：介護保険事業状況報告

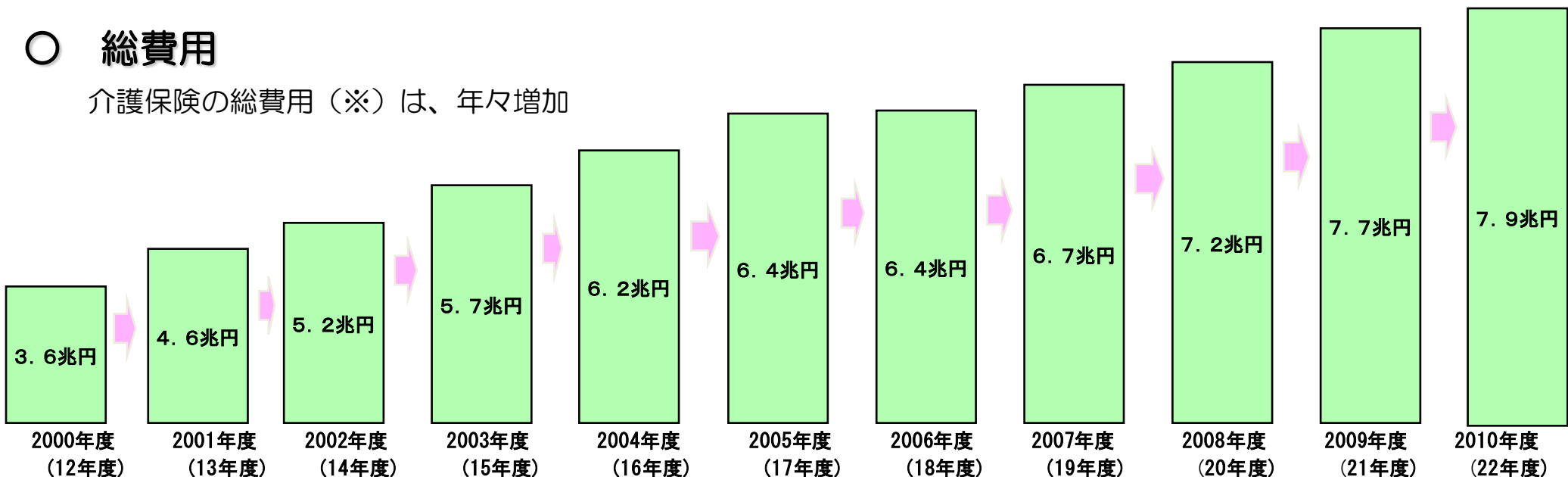
※介護予防サービス、地域密着型サービス及び地域密着型介護予防サービスは、2005年の介護保険制度改正に伴って創設された。

※各サービス受給者の合計とサービス受給者数は端数調整のため一致しない。

# 介護費用・保険料の動向

## ○ 総費用

介護保険の総費用（※）は、年々増加



(注) 2000～2007年度は実績、2008年度は補正後予算、2009年度 (介護報酬改定+3.0%) , 2010年度は当初予算。

※介護保険に係る事務コストや人件費などは含まない(地方交付税により措置されている)。

## ○ 65歳以上が支払う保険料〔全国平均(月額・加重平均)〕

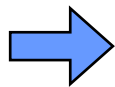
第1期 (H12～14年度)  
(2000～2002)

第2期 (H15～17年度)  
(2003～2005)

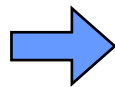
第3期 (H18～20年度)  
(2006～2008)

第4期 (H21～23年度)  
(2009～2011)

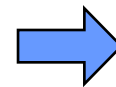
2,911  
円



3,293円  
(+13%)



4,090円  
(+24%)



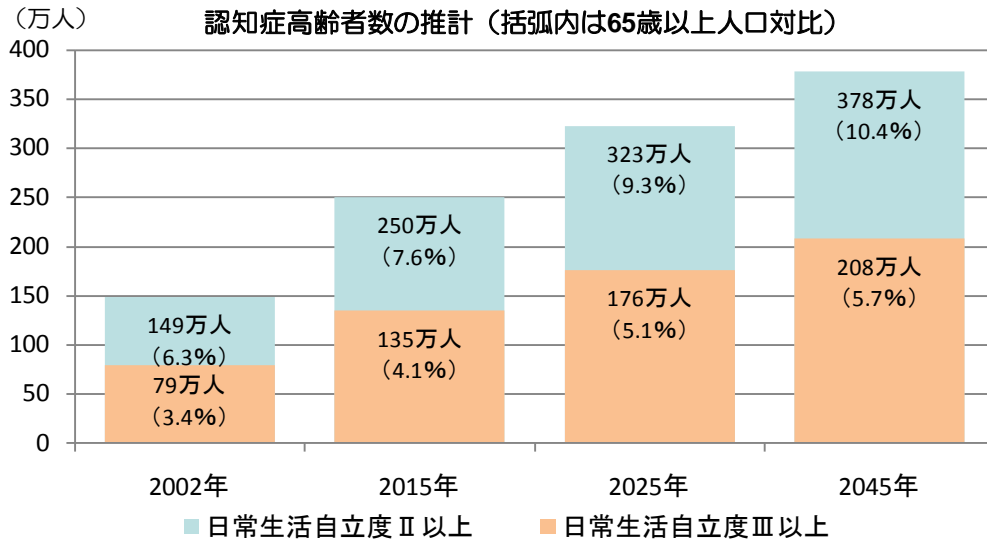
4,160円  
(+1.7%)

# 今後の介護保険を取り巻く状況について

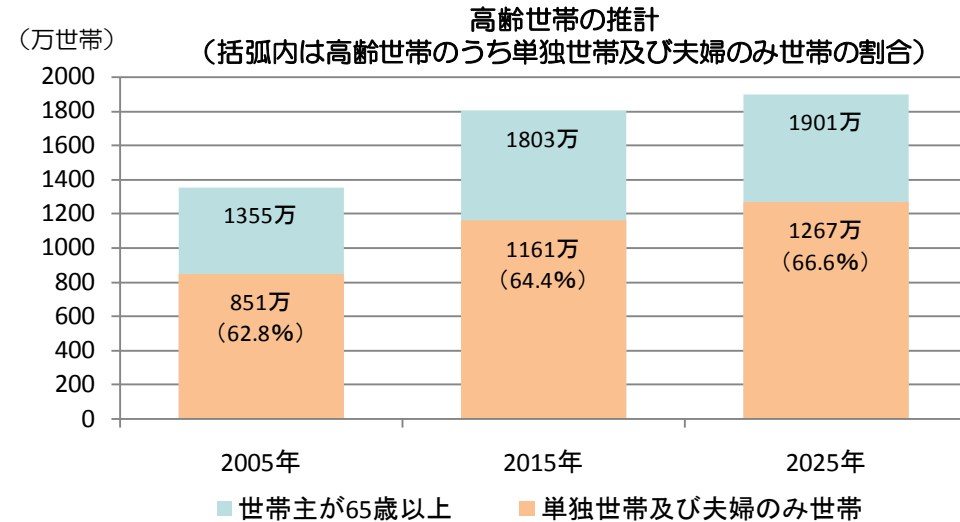
① 75以上高齢者の全人口に占める割合は増加していき、2055年には、25%を超える見込み。

	2008年	2015年	2025年	2055年
75歳以上高齢者の割合	10.4%	13.1%	18.2%	26.5%

② 65歳以上高齢者のうち、認知症高齢者が増加していく。



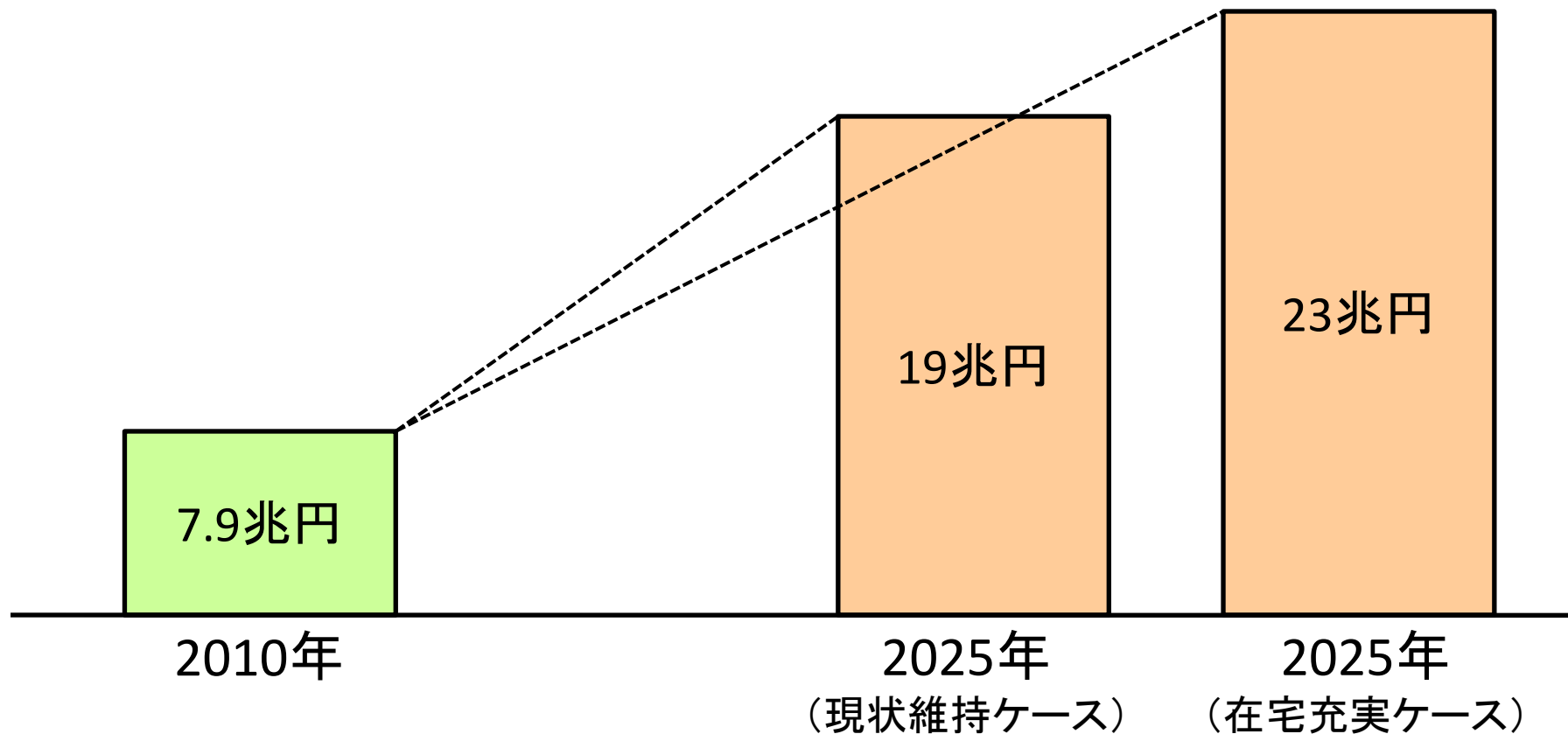
③ 世帯主が65歳以上の世帯のうち、単独世帯や夫婦のみの世帯が増加していく。



④ 首都圏をはじめとする都市部において、今後急速に高齢化が進む。

	埼玉県	千葉県	神奈川県	秋田県	山形県	鹿児島県
2005年時点での高齢者人口	116万人	106万人	149万人	31万人	31万人	44万人
2015年時点での高齢者人口 (括弧内は増加率)	179万人 (+55%)	160万人 (+50%)	218万人 (+47%)	34万人 (+11%)	34万人 (+10%)	48万人 (+10%)

# 現在7.9兆円の費用が2025年には約20兆円に



※ 医療の給付は34兆円(2007年)から66~70兆円(2025年)になる。

(社会保障国民会議推計)